

# 救うぞ!ネパール スタディツアー参加者募集

## セントレア発着、タイ航空便、被災地視察、世界遺産見学、現地交流 間近に世界最高峰エベレストが見られるミニ・トレッキングが選べる!



ネパール国旗

4月25日、ネパールで発生したM7.8の大地震は、死者約8500人、負傷者約14000人、被災者約800万人という大被害をもたらしました。

シーディック  
CDIC（地域国際活動研究センター）では、地震直後から街頭募金、支援集会などネパール震災支援活動を進め、支援金の一部を、ネパール人支援者に託して復旧を支援しています。さらに、パタン市近郊タイバ村の仮設小学校の床敷設協力を決定し、このツアー中に贈呈式を予定しています。今回、ネパール震災の一層の理解を深め支援をすすめるため、10月23日から11月2日までの11日間の予定で、スタディツアーを実施します。ぜひ、一緒に参加しませんか。

ツアーでは、被災地訪問、カトマンズ盆地の多数の世界遺産寺院見学を実施します。

また共通スケジュール終了後、参加者を2つのグループに分け、一つはリゾート地として有名なポカラ観光を、もう一つは、世界最高峰のエベレストを眺める5日間のミニ・トレッキングをいたします。詳しくは、裏面の日程表をご覧ください。



正面奥に見えるエベレスト

地域国際活動研究センター（CDIC）は、「国際協力」「まちづくり」「環境保全」「東チモール支援」等を主たる活動目的とするNPO法人で14年間の経験があります。（2002年愛知県認証）

●期日：2015年10月23日（金）深夜集合→11月2日（月）10泊11日

●定員：合計8名先着順 ●費用：260,000円 ※費用は為替相場の急変などで変更することがあります。

●参加資格：海外、開発、人権、貧困、環境、ヒマラヤ等に関心のある

大学生以上の人。英語等の語学力は必要ありません。カトマンズ、ポカラでは日本語の話せるガイドが付きます。トレッキング希望者は、荷物なしで休憩を取りながら、最長午前3時間、午後3時間程度ゆっくり歩くことができる人。

●費用に含まれるもの：往復航空運賃（中部国際空港発着タイ航空、ポカラ、ルクラ\*への現地航空便）、ビザ、空港税、旅行傷害保険、ホテル代（2人で1部屋利用は割引があります）、運転手付きワゴン代、基本的な食事代（アルコール類は各自払い）、入場料、日本語ガイド料、TIMS取得代\*、ポーター代\*

●費用に含まれないもの：日本国内の移動費、土産、私用電話等の費用

●お申込み：9月30日（水）までにFAXまたは電話、メールでお申し込みください。ただし、定員になりしだい期日前でも締めきります。

●参加費お支払：お申込み1週間以内に全額を下記にお振込みください。

郵便振替：地域国際活動研究センター 00800-248609 名古屋銀行大曾根支店 普通 3330860

名義（とくひ 特非）ちいきこくさいかつどうけんきゅう 地域国際活動研究センター

●説明会：ツアー概要、旅行注意点、予備知識、参加者同士の紹介など。※トレッキング参加者は終了後、アシスタントから説明があります。トレッキング希望の人は、必ず参加してください。

開催日：9月27日（日）14:30から当センター2Fで、約2時間

●主催（申込み・問合せ）地域国際活動研究センター スタディツアー係

〒461-0022 名古屋市東区東大曾根町40-6（JR中央線大曾根駅南口下車西へ50m）

Tel&Fax：052-935-7126 E-mail：sugimoto@aift.jp お問合せ：10:00～17:00（火水日祝休み）<http://cdic.aift.jp> ツアー日程は裏面（\*はトレッキング参加者）